速野の福祉
＝発行＝
速野学区
社会福祉
協議会

農業一筋　六十余年

-木浜町　芝田さんに聞く-

まもなく米寿を迎えられる芝田定次さん（写真・題字）は、二十五歳から六十余年経った今も、一町五反の田んぼや畑の仕事に余念がありません。益々お元気で、昔の話にも力が入ります。琵琶湖大橋ができるまでは、船で堅田に渡り、野菜売りをしておられました。現在も、「おうみんち」に野菜を出荷されています。また、「娘夫婦や孫、ひ孫までが、よく田んぼを手伝ってくれるのがうれしい。」とのことでした。

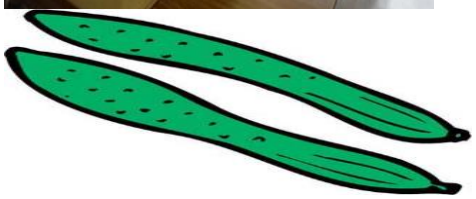
「昔は、よく近所の人とカラオケを歌ったり、海外旅行に行ったりしたが、今は、子どもたちが国内旅行に連れていってくれるのが、唯一の楽しみ。胃かいようの手術をして、元気にさせてもらったことに、今一番幸せを感じています。」とおっしゃっていました。

健康の秘訣は、「やはり、無理をせず、疲労をためないことですね。」と。「元気であることの喜びと感謝の心を忘れてはならないこと」を教えていただきました。

出荷の準備に精を出すご夫婦

開催！「おすそわけでつながる速野」

速野学区社会福祉協議会では、八月七日、『おすそわけでつながる速野』事業を開催しました。皆様よりおすそわけいただいたお品は、同日開催された『すこやかサロン』に参加された方々に大変喜んでいただき、大盛況に終えることができました。ありがとうございました。



大勢の人で
にぎわう会場

第二回おすそわけを十一月十九日に開催します。たくさんとれた農作物や日用雑貨（未使用）など、「もったいないので誰かに食べていただきたいなぁ、使っていただきたいなぁ～」と、お考えの方は、ぜひ速野会館へお持ちください。

小学生福祉作文

（作文は昨年度書かれたものです）

家ぞくの大切さ

二年　かつみ　ゆら

わたしは、家ぞくが大切だと思います。わけは、わたしが、一年生のときに、おじいちゃんがなくなってしまいとてもかなしかったからです。わたしは、おじいちゃんといっしょにくらしていて、まごの中で一番わたしをおじいちゃんがかわいがってくれていて、とてもうれしかったです。なのに、おじいちゃんの体の中にがんがあったということをきいてとてもかなしかったです。そしておじいちゃんは、がんでなくなってしまいました。いまでは、ままにおもちゃなど、いろんなものをかってもらったりしてとてもうれしいです。

わたしは、大人になっても、家ぞくを、とても大切にしたいと思いました。

友だちの木のうれしいはっぱ

二年　ふくなが　さや

わたしは、色いろな人にたすけてもらっています。

一つ目は、わたしが一人であそんでいると、友だちが「いっしょにあそぼ。」と言ってくれてうれしかったです。

二つ目は、わたしが一人で雨ザーザーふっていて、かさもなく、ランリュックカバーもしていないわたしに、三年生がかさをかしてくれて、家までついて来てくれました。うれしかったです。

友だちの木には、みんなのうれしいと思う気もちがつまっていて、いいなと思いました。

「福祉」の時間で学んだこと

四年　中崎　杏弥咲

みなさんは、「福祉」というものを、何か知っていますか。「福祉」とは、耳や目が不自由な方、足や手が不自由な方、または、お年よりの人達のやくにたつ仕事です。体のどこかが不自由な方は、生活でこまることがあります。例えば、足が不自由な方は、歩きにくい、立ちにくいなどのこまることがあります。すると、周りの人達が助けると「福祉」になります。

私は、ある体験で、福祉しせつへ行きました。しせつの代表の方が「ふつうのくらしを幸せにくらそう」とおっしゃいました。私は、何を言っているのかなぁと思いましたが、ふつうのふ、くらしのく、しあわせのし、でふくしとなることが分かりました。私には、何も不自由なところは無く、元気に幸せに、くらしていますが、その元気、幸せ、というのがありがたいことだというのが分りました。もっと楽しく、くらしたいなぁと思います。

そして私は、学校の校外学習で「びわこみみの里」という場所に行きました。そこでは、体の不自由な方が訓練する所です。ドッグカフェ、トリマー、か子工ぼう、エコロジー等のお仕事の訓練をされています。まず、ドッグカ

エでは、か子工ぼうで作られたクッキーやバウムクーヘンは、カフェで売られ、なんと犬も入ることができます。外にドッグランがあるので、カフェでくつろぎながら、犬をドッグランで走らせたり、遊ばせたら楽ですね。お天気の良い日には、テラスでおしゃべりをしながら犬を見ていても楽しいですね。

か子工ぼうでは、バウムクーヘン、クッキー等を作っています。か子工ぼうで、作っているところがドッグカフェで見れるのがいいです。ほかにもお仕事がいっぱいあります。

私は、この世界には、体が不自由な方が、いっぱいいるけれど、不自由を自由にかえる人や、不自由が不自由でなくなるようにしてくれる人がいっぱいいることを知りました。私は、自由でない方やこまっている人を助けます。不自由な人達は、大変だと思うけれど、がんばっているという事を、わすれません。

むずかしい事をのりこえていくことは、大切なことだと思います。私も一つ一つクリアして、ブラボーな人間になります。

人の役にたつために

五年　永野　彩音

わたしは、学校の委員会で「ＪＲＣ」委員会に入っています。ＪＲＣは、ジュニア、レッド、クロスの先頭の言葉を使ってできていて、つまり赤十字のことです。

おもに「人の役にたつためにできること」を考えて、行動に移しています。

例えば、赤い羽根共同ぼ金はどうでしょう。たくさんの人が協力すれば、きっと人の役にたつことができると思います。

わたしは、人の役にたつことができると、たくさんの人が笑顔になり、そして心がつながると思います。

みなさんのまわりには、困っている人、助けを求めている人がたくさんいるはずです。一度、心を整理して今までをふりかえってみてください。

たくさんの人々に助けられてわたしたちは今生きているのです。

現在、高れい者の方が増えてきています。だからこそ今、みんなで手をとり合い、協力するべきなのです。

みなさんの求めているのは、心がつながり合い、笑顔あふれる世界なのではありませんか。

各部会の活動報告

☆ボランティア部会

日時：六月二十五日
場所：多賀町総合福祉保健センター
　　ふれあいの郷
内容：多賀町
　　多賀福祉会
　　気軽に集える
　　「お話サロン」

日時：七月三十一日
場所：速野会館
内容：「サロンで使えるおやつ作り」

○今後の予定○
日時：十二月十日
場所：速野会館
内容：「エアロビクスで楽しく体験」

☆啓発部会

日時：七月十二日
場所：速野会館
内容：平成二十五年度モデル指定自治会による活動報告（開発自治会）
全体での意見交換

○今後の予定○
日時：十月二十二日
場所：速野会館
内容：福祉体験講座「避難所運営ゲームHUG」
日時：十一月二十七日
場所：B.O.H ケア・サービスセンターに変更
内容：館外研修

☆地域福祉部会

友愛訪問（毎月）
場所：各地域
内容：友愛訪問準備

○今後の予定○
ふれあいお楽しみ会
日時：十月三十日
場所：瀬田川リバークルーズ

今浜福祉協力員の活動の様子

自治会の行事に多数参加しています。八月は夏祭りで、一生懸命焼きそばを作りました。